

《 1－はじめに 》

訪問教育は、学校に登校して教育を受けることが困難なお子さんについて、教師が直接、家庭や病院を訪問して教育を行います。学習時間は、週3回、1回2時間の学習を目安とし、年間105回が基本となっています。

《 2－令和5年度の訪問学級 》

令和5年度は児童生徒数6名、担当教諭3名です。

学部	男	女	計
小学部	2名	2名	4名
中学部	0名	2名	2名
高等部	0名	0名	0名
合 計	2名	4名	6名

《 3－訪問指導日課 》

- (1) 週3回の訪問指導を行います。1回2時間で午前もしくは午後に設定します。
- (2) 午前指導の場合 10時～12時、午後指導の場合 13時30分～15時30分を基本とします。
- (3) 週日課については、基本的には午前と午後を組み合わせますが、児童生徒の体調、保護者の要望などを組み入れて計画します。
- (4) 高等部生徒については週に1回、複数の教諭による指導を行っています。
- (5) 指導日課（例）

	月	火	水	木	金
午前		訪問指導		訪問指導	
午後	訪問指導				

※ 金曜日は打ち合わせ等会議日のため、基本的に指導は行っていません。

※ 学習教材費およびPTA会費について

学習教材費として、小・中学部生は年間6,000円、高等部生は年間9,000円、また、PTA会費として、1年間で4,800円をいただいております。口座からの引き落としとなります。（納入月等、詳細は改めてお伝えします）

令和5年度

訪問学級のしおり



北海道函館養護学校

〒042-0916

函館市旭岡町2番地

電話 (0138) 50-3311

Fax (0138) 50-3312

HP <http://www.hakodateyogo.hokkaido-c.ed.jp/>

Mail hakodateyogo-z0@hokkaido-c.ed.jp



こころも からだも すこやかに



○小学部入学式に校長先生が来てくれました。



○運動会にオンラインで参加しました。



○「はらぺこあおむし」の歌を聞きました。

平成 14 年に保護者と教職員の願いを込めてつくられた訪問学級として大切にしたいテーマです。現在も引き継がれています。



訪問指導では、一人一人の「個別の指導計画」を基にして学習を行っています。そのような中でも特に、健康の保持増進に関する学習や、身体や感覚機能に働き掛ける学習、視覚・聴覚・触覚などの感覚を高め、対人関係や身近な事物への関心を広げる学習は各児童生徒とも共通する内容になっています。

登校学習

登校学習は、子どもの体調に合わせて行っています。所属の学部や協力学級との学習を経験するよい機会です。行事に合わせて登校学習を計画することが多いですが、体調が安定しているのであれば、行事以外にも登校学習を計画することもできます。例えば音楽活動や造形活動など、普段の授業日に登校したり、ICT を活用してオンラインで一緒に学習したりして在校学部・学級の児童生徒と共に学ぶ経験も大切にしていきたいと考えています。

学校行事への参加



運動会/体育大会、あさひ祭り（学習発表会・高等部祭）、入学式や卒業式などの他に、学部ごとの宿泊研修・見学旅行、校外学習などもあります。



○あさひ祭りのステージで堂々と発表しました。



○オンラインで、みんなと一緒に演奏しました。



○たくさんトマトを収穫しました。